

長野西高等学校 通信制だより



2016 年（平成 28 年）8 月 31 日（水）発行
第 2 号（通算 16 号）担当：渉外係

朝夕の空の色や肌を触れる風に、どこことなく季節の移り変わりを感じる頃となりました。箱清水地区のみなさんにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃よりお世話になっているみなさんに長野西高校通信制についての新しいニュースをお届けいたします。

6 月は月面行事として、現在 NHK で放送されている真田丸の主要舞台である上田城に出かけました。期間限定の真田丸大河ドラマ館も見学することができ、「真田丸」の世界を体感することができました。7 月は遠足で戸隠の奥社へ出かけました。奥社に延々と続いている杉並木をすがすがしい気持ちで散策してきました。そして 8 月は本校通信制の文化祭「弦月祭」がありました。弦月祭の第一部として通信制・定時制高校の「生活体験発表会」が行われましたが、これは定時制・通信制高校の生徒が、学校生活を送るなかで自らの貴重な体験から、感じたこと、学んだこと、そして自分の仲間に伝えたいことを発表する場で、各地区大会・県大会・全国大会に繋がる校内での選考会です。多くの生徒が感動と勇気をもらうことが出来ました。



月面行事

真田氏発祥の地、信州上田。現在 NHK で絶賛放映中の大河ドラマ「真田丸」。戦国時代の名将、「日本一の兵」と謳われた「真田信繁（幸村）」を描いた同ドラマの主要舞台である上田城を、空晴れ渡る 6 月 6 日（月）、41 名の生徒が探訪しました。そして、上田城跡公園内に一年間の期間限定で作られた「信州上田真田丸大河ドラマ館」も訪れ、「真田丸」の世界を体感してきました。ドラマ館では、真田丸や赤備えの鎧兜をバックに写真撮影もできました。

ひのもといち つわもの

ガイドさんのお話に耳を傾けながら、戦国ロマンに想いを馳せるととても素敵な月面行事となりました。



遠足

7 月 3 日（日）、西高通信制の面接遠足が実施されました。今年度は、信濃町にある一茶記念館とナウマンゾウ博物館を見学し、長野市の戸隠神社を奥社まで散策しました。参加した生徒が寄せてくれた感想を、いくつか紹介します。



- ・一茶記念館と一茶旧宅で、彼がどんな所で暮らしていたか知ることができてよかった。
- ・ナウマンゾウやオオツノシカの実物大模型が、大きくて迫力があつた。
- ・奥社に向かう参道で、随神門をくぐり抜けてから空気が変わったのが印象的だった。異世界のようなすーっと張り詰めた感じが心地よかったです。
- ・奥社参道は、雨も上がったすぐ後だったから涼しかったし、疲れたけど自然が近くに感じられてよかった。

《信友会だより》

《梶の葉祭》

「第57回 梶の葉祭」(7/2・3)の2日間、月面1番教室で今年も「通信ギャラリー」の展示を実施しました。展示の内容は来校者の皆さんに通信制を理解していただけるようにグループ毎に工夫を凝らして作成しました。場所が入場口(生徒昇降口)に近いこともあってか、大勢の皆さんに見学をしていただきました。用意したアンケートにも快く協力していただき、2日間で117名からご意見をいただきました。

また、見学する前は通信制のことがほとんど分からなかったけれども、見学後には通信制の生徒が頑張っていることや学習方法などが良く分かりました。というご意見や多くの皆さんからお褒めと励ましの言葉をいただきました。本当にありがとうございました。

昨年の梶の葉祭で全日制の合唱班と通信制の生徒が初めて合同で合唱を行いました。今年も音楽クラブの2人と信友会役員7人の計9人が、全日制の合唱班の生徒と梶の葉ステージで「鷗(かもめ)」という曲を合同で合唱しました。声量も豊かでとても素晴らしい合唱でした。

梶の葉祭



通信ギャラリー



全日制合唱班とのコラボレーション

《弦月祭》

通信制定時制高校のビッグイベントである「生活体験発表会」(校内)が、8月28日(日)に、本校通信制の文化祭である「弦月祭」の第一部として行われました。「生活体験発表会」は、定時制・通信制高校に学ぶ生徒が、学校生活を通して、感じ、学んだ体験を発表し、本人がさらに成長し、周囲が深く理解することを目的としている大会で、各地区大会・県大会・全国大会が行われています。本校では、今年は5名の生徒が勇気を持って発表してくれました。優秀賞を受賞した2名のうち、宮澤さん(3年)は9月17日(土)にホクト文化ホール(長野市)で行われる「北信地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」に出場します。また、もう1名の丸山さん(3年)は、9月24日(土)にウイング愛知(名古屋市)で行われる「中部地区高等学校通信制生徒生活体験発表会」にそれぞれ出場します。

弦月祭

●第一部：生活体験発表会



●第二部：ステージ発表

第二部は音楽クラブの発表をはじめ、有志によるバンドの演奏やダンス発表、またジャンケン列車やビンゴ大会ととても楽しい企画が続き、最後は「翼をください」の全員合唱で大盛況のうちに幕を閉じました。通信制の生徒達が輝いている写真をいくつかセレクト致しましたのでご覧ください。



音楽クラブ



音楽クラブ



ダンス



ジャンケン列車



生徒バンド



ビンゴ大会



職員合唱



全員合唱

＜部活紹介＞ ～バドミントン部～

現在、バドミントン部は男子3名、女子7名の計10名で活動しています。通信制の特性上、練習に全員が揃うことはありませんが、みんなバドミントンが大好きです。経験者もいて5年連続で全国大会、6年連続で北信越大会に出場しています。右の写真は全国大会に出場した時の小田原アリーナでの小出さん(3年)(左)です。

長野県の女子選抜チームの代表として、ダブルスに出場して福島県のペアに勝利しました。10月には福井県で開催される北信越大会にも出場します。



★仙道くん(3年)の活躍をご紹介します★

本校通信制にはテニス部はありませんが、小さい頃からテニスクラブに所属しており、多くの大会に出場しています。28年8月現在、長野県男子シングルのランキングは1位です。

平成 28 年度	北信越ジュニアテニス選手権	18 歳以下男子シングルス	ベスト 16
平成 28 年度	北信越ジュニアテニス選手権	18 歳以下男子ダブルス	ベスト 8
平成 28 年度	全日本ジュニアテニス選手権大会長野県予選	18 歳以下男子シングルス	ベスト 4
平成 28 年度	全日本ジュニアテニス選手権大会長野県予選	18 歳以下男子ダブルス	準優勝
平成 28 年度	長野県飯田テニス大会シングルス		優勝
平成 28 年度	長野県塩尻テニス大会シングルス		優勝
平成 28 年度	長野県大町テニス大会シングルス		優勝
平成 28 年度	長野県松本テニス大会ダブルス		準優勝



平成28年度「通信制教育を語る会」の報告

7月9日（土）13:00 から「通信制教育を語る会」を行い、保護者 11 名・生徒 4 名・教員 18 名計 33 名が出席しました。実施内容は、次の通りです。



- (1) 学校長挨拶（代理 教頭挨拶）(2) 近況報告
- (3) 全国生活体験発表会 奨励賞 大日方さん
発表「今ぞ その時なり」
- (4) 信州大学教育学部 高橋知音教授
「発達障害のある生徒の進学・就労支援 ～進路選択の考え方と卒業に向けての準備～」

発達障害のある人の大学生活、大学に進学する意義、進学先をどう選ぶか、合理的配慮の概念を理解する、大学での支援窓口と支援内容、発達障害のある学生への支援内容、移行期の相談ポイント、自立に向けて

- (5) 特別支援・校内相談体制 (6) 意見交換・質疑応答 (7) 担任との個別懇談(希望者)

<保護者と生徒の感想>

- ・大日方さんは辛い思いをされて大変だったのに一生懸命に前向きに頑張り凄いですね。
- ・大日方さんは苦勞されながらも目標に向かって努力される人生であり本当に素晴らしいです。前向きな生き方にお子さん達も学ぶことが多かったと思います。素敵なお母さんですね。
- ・勉強したいという強い思いを持ち、周囲の人に支えられ卒業に向かうことができます。人の力を借りることも生きていくための大切な力になると思いました。
- ・困難は人を強くするということを教えられました。人生波瀾万丈を生き抜く学舎「通信制」に誇りを持てるようになりました。私も大日方さんを見習い前向きに生きたいと思います。
- ・同年代の私から見ても大日方さんは輝いていました。自信を持つことは大切ですね。
- ・発達障害のある子どもの支援が大学にも広がっており良い勉強になりました。
- ・高橋先生のお話は、進学したいという本人のために学生支援の現状を知る上でも良かったです。知りたかった内容であり、今後の参考になりました。
- ・高橋先生お話から大学でも発達障害の支援を行っていることを知りました。大学進学したい人にとって支援が充実し大学に通いやすくなっていますね。共生社会の扉が開かれたと思い、大変嬉しく思いました。
- ・毎回出席させていただいています。内容の濃い語る会なので楽しみに出席しています。
- ・今回の会が子どもの通っている学校を見る機会にもなり大変ありがたいです。

進路室から・・・この時期の動向・・・

就職では、今年も 9/16 から就職試験が解禁となりますので、それに合わせて会社見学を実施して入社試験の願書提出です。

進学では、AO 試験や自己推薦型試験が始まっています。センター試験の申し込みもまとめている時期です。

生徒は目標を定めて頑張っています。